

多摩グリーン賞受賞

エム・ケー 地域経済発展に貢献



新しいビジネスモデルなど多摩地域経済の発展に貢献した中小企業、団体、個人事業主を表彰する、第13回多摩ブルー・グリーン賞表彰（多摩信用金庫主催）の多摩グリーン賞（経営部門）で、物流施設や産

業団地の開発などを手掛けるエム・ケー（小林勤社長、東京都日野市）が優秀賞を受賞した。地域課題の解決に向けた「ヘッドリース事業」が高く評価された。

同社は、第11回多摩グリーン賞で、地域活性化に向けた大規模市街化調整区域の開発が評価されて最優秀賞を受けている。一つの企

優秀賞を受け、感謝の言葉を述べる小林社長

業が異なる事業で同じ賞を受けるのは珍しい。今回、優秀賞を受けたのは「大規模開発事業」と並ぶ同社の柱、ヘッドリース事業。地域で整備需要が高い保育園や介護施設のための土地活用に積極的に取り組み、実績を上げたことが評価された。

16日に表彰式が行われ、小林社長は「多摩では難しいと言われつつも、何とか28年間事業を行ってきた。ますます進む少子高齢化に

対応できるような事業、また物流センターなど産業団地を形成し、多摩地域の発展に貢献したい」とあいさつした。多摩グリーン賞には、51件の応募があった。多摩信金の八木敏郎理事

長は「毎年、素晴らしいビジネスモデルや技術を顕彰している。受賞者は多摩地域の未来のために活躍して欲しい」と榮譽をたたえた。

（高橋朋宏）